

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 平津

## 目標達成計画

作成日：令和 3 年 4 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	町内会の回覧板を閲覧して、地域情報を得ては如何でしょうか？	回覧板を回してもらうとともに、利用者様と隣の家に回覧板を届けるようにします。又現状参加できていない地域行事、清掃活動等も人員が落ち着けば、少しずつ地域に顔を出し地域交流していく事を目標とします。	事務所に、回覧板が来ているが、GH平津まで回覧板を回して貰うように依頼します。参加できる行事があれば、行けるように業務を調整するようにします。	6ヶ月
2	5	スピーチロックまで広げて身体拘束に関する勉強をしては如何でしょうか？	余裕がある勤務体制、人員配置が出来るようにしてもらう事が理想ですが、限られた勤務体制の中で最善の行動、言動が取れるようになる事を目標とします。	スピーチロックと取られない、言葉の言いかえを書式化して、トイレ等に掲示して職員の言葉の使い方を変えるようにする。カンファレンスの際にスピーチロックの勉強会を定期的にするようにします。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。